

2017年2月15日.

第2回「次世代へつなぐ東海体育・スポーツセミナー」開催のご案内

東海スポーツ協議会
(公社) 全国大学体育連合東海支部
後援 (公財) ヤマハ発動機スポーツ振興財団

中京大学、東海学園大学、至学館大学は愛知県と体育・スポーツ振興に関する包括協定を締結し、スポーツの振興を促すこととしております。ご案内の便を考慮して、「東海スポーツ協議会」として包括する組織名と致しました。

東海スポーツ協議会は体育学、スポーツ科学の教育に長年従事した者が話題を提供し、次世代を担うであろう若手や専門家と意見交換をし、スポーツ振興に資することを目的としています。2016年12月3日(土)には第1回セミナーを開催し40人余の参会を得て好評裏にセミナーを閉じることができました。

今回は、(公社) 全国大学体育連合東海支部との共催、(公財) ヤマハ発動機スポーツ振興財団のご後援を得て開催することと致しました。

多くの方々の参加をお待ち致しております。

○開催概要

日 時：2017年4月22日(土) 午後3時から5時
場 所：中京大学名古屋キャンパス、センタービル7階0702教室
内 容：講演及び意見交換(演者一人の担当は約1時間)
講演：豊島進太郎(東海学園大学教授)「元三流アスリートのスポーツ雑感」
浅見 俊雄(東京大学名誉教授)「戦後の大学正課体育の変遷を振り返る」
司会：北川 薫(梅村学園学事顧問、中京大学名誉教授)
運 営：演者が約30分講演をし、講演内容についての意見交換

○主な参加対象者

東海地域にある教育・スポーツ機関に在籍する若い世代の者。例えば、

- ・ 体育・スポーツ系大学および教育系大学にて体育学を専攻する学部生、大学院生
- ・ 大学教員、高校・中学の保健体育科教員
- ・ 体育協会の若手職員
- ・ スポーツ施設の指導者あるいは管理者

○会費(参加費)：無料、申込不要

○懇親会：サロンドヤマテ(センタービル9階)、会費3000円ほど(当日徴収)

下記連絡先に4月10日までにメールでお申込み下さい。

○ 連絡先：中京大学スポーツ振興部 sports@mng.chukyo-u.ac.jp

共同開催、後援の二団体について

1. (公益社団法人) 全国大学体育連合

本法人は、大学教育における体育（保健教育及びスポーツを含む。以下同じ。）に関する研究調査を行い、FD 活動の支援、会員相互の体育活動の評価と表彰を行い、もって大学教育の発展に寄与することを目的としている。

本法人は1949年の学制改革による新制大学発足とともに体育は教育課程に組み入れられた。その体育の教育内容や方法について協議するために、文部省は同年 8 月に菅平体育研究所にて、新制大学体育協議会を開催した。これを契機に本連合の前身が 1952 年に設立され、以下のように発展してきている。

1952 年 11 月 25 日 大学体育協議会設立総会開催
1969 年 10 月 全国大学保健体育協議会に名称変更
1973 年 10 月 社団法人 全国大学体育連合設立
2012 年 1 月 公益社団法人へ移行

2. (公益財団法人) ヤマハ発動機スポーツ振興財団 (YMFS)

ヤマハ発動機スポーツ振興財団は、モータースポーツやマリンスポーツ、またサッカーやラグビーにおいて豊富な普及・振興活動の実績をもつヤマハ発動機株式会社の創立 50 周年事業の一つとして 2006 年に設立した。

豊かな人間性の涵養に効果的なスポーツの振興、及びスポーツ文化の向上による国際社会への貢献を事業目的としている。

「スポーツを通じて、夢の実現にチャレンジする人を応援する」というビジョンのもとに、選手・指導者・研究者といった立場にかかわらず、夢を抱き、高い目標を持って取り組む方を応援している。

主な事業内容としては、①心身ともに健全な子ども達の育成をめざす「スポーツ振興支援」、②世界にはばたく逞しい人材の育成をめざす「スポーツチャレンジ助成」、③調査研究や表彰を通じて、情報や実績を社会に広く発信する「スポーツ文化・啓発」がある。これらの活動を通して、挑戦する姿勢が共感・称賛される人と社会づくりをめざしている。

2006 年 11 月 20 日 設立
2009 年 4 月 1 日 公益財団法人に移行
ウェブサイト <http://www.ymfs.jp>